

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●レネ・ピーヒュレク騎手がJRA初勝利をあげる

1月14日(日)の1回中山5日・第12レースではロゼルが1着となり、同馬に騎乗したレネ・ピーヒュレク騎手(ドイツ)は、JRA初勝利(32戦目)をあげました。

### ●2023年度JRA賞の調教師・騎手部門受賞者決定

2023年度JRA賞の調教師・騎手部門各賞が決定しました。調教師部門では杉山晴紀調教師(栗東)が最多勝利、木村哲也調教師(美浦)が最高勝率と優秀技術、矢作芳人調教師(栗東)が最多賞金獲得の各タイトルを受賞。騎手部門ではC.ルメール騎手(栗東・フリー)が最多勝利と最多賞金獲得、川田将雅騎手(栗東・フリー)が最高勝率のタイトルを獲得し、松山弘平騎手(栗東・フリー)がMVJ、石神深一騎手(美浦・フリー)が最優秀障害騎手、田口貫太騎手(栗東・大橋勇樹厩舎)が最多勝利新人騎手に輝きました。

### ●全日本新人王争覇戦にJRAから騎手4名が参加

1月23日(火)に高知競馬場で行われる「第38回全日本新人王争覇戦」に、JRAからは田口貫太騎手(栗東・大橋勇樹厩舎)、西塚洸二騎手(美浦・フリー)、佐々木大輔騎手(美浦・菊川正達厩舎)、鷲頭虎太騎手(栗東・千田輝彦厩舎)が参加することとなりました。同競走は騎乗技術等において他の新人騎手の模範となる、初免許取得後5年以内の騎手が招待されるもので、中央競馬所属4名、地方競馬所属8名の計12名が2レースで成績を競い合います。

### ●ヴェラアズール、アートハウスの競走馬登録抹消

2022年ジャパンカップ(G I)などの勝ち馬ヴェラアズール(牡6歳/栗東・渡辺薫彦厩舎/JRA通算26戦6勝・海外1戦0勝)、2022年関西テレビ放送賞ローズS(G II)などの勝ち馬アートハウス(牝4歳/栗東・中内田充正厩舎/JRA通算9戦4勝)は、2023年12月6日(水)までに競走馬登録を抹消されました。ヴェラアズールは北海道新冠町の優駿スタリオンステーションで種牡馬、アートハウスは北海道浦河町の三嶋牧場で繁殖馬となる予定です(年齢は抹消時)。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ブルーバードC(船橋)で牝馬アンモシエラが重賞初制覇

今年から新たにダートグレード競走となったブルーバードC(Jpn III、3歳、1月17日、船橋、1800m)は、5番手から差を詰めた2番人気のアンモシエラ(坂井瑠星騎手、牝、父ブリックスアンドモルタル)がゴール寸前で差し切りました。逃げたエコロガイアがクビ差の2着に粘り、単勝1.8倍で断然人気のパロンドールはハナ差の3着でした。3頭出走したJRA所属馬が上位を独占、地方最先着は佐賀から遠征したウルトラノホシの4着となっています。

### ●年度代表馬はイグナイター(兵庫)、NARグランプリ2023

NARグランプリ2023の年度代表馬は、4歳以上最優秀牡馬と最優秀短距離馬も受賞のイグナイター(兵庫)が2年連続で、2歳最優秀牡馬はサントノーレ(北海道)、2歳最優秀牝馬はモズミギカタアガリ(北海道)、3歳最優秀牡馬はミックファイア(大井)、3歳最優秀牝馬はメイドイットマム(船橋)、4歳以上最優秀牝馬はスピーディキック(浦和)、ダートグレード競走特別賞馬にはウシュバテソーロ(JRA)が選ばれました。また、最優秀勝利回数調教師賞は田中守調教師(高知)、最優秀賞金取得調教師賞は小久保智調教師(浦和)、最優秀勝利回数騎手賞は吉村智洋騎手(兵庫)、最優秀賞金取得騎手賞は笹川翼騎手(大井)が受賞しています。

### ●園田ジュニアCは伏兵マルカイグアス【各地の主要2歳重賞】

園田ジュニアC(12月31日、園田、1700m)は、中団から追いつけた5番人気のマルカイグアス(牡、父マクフィ)が直線半ばで抜け出して優勝。なお、5戦無敗の重賞3勝馬マミエミモタローは、前走で発走再検査を科されたため、出走できませんでした。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●北米競馬統計～イントゥミスチーフが5年連続の首位種牡馬

2023年の北米競馬における各種統計がまとまりました。北米チャンピオンサイヤーの座についたのはイントゥミスチーフ(2005年生まれ。父ハーランズホリデー)。ケンタッキーオークス、エイコンSなどG1・3勝のプリティミスチヴァス、ペガサスワールドCターフを制したアトーンなどが活躍。5年連続5回目の戴冠となりました。騎手はI.オルティスJr.騎手(31歳)が自身が昨年打ち立てた北米記録を塗り替える取得賞金3919万2585ドル(約58億7888万円/1ドル=150円で換算。以下同じ)をマークして2年連続5度目の首位。ホワイトアバリオで制したブリーダーズCクラシックとホイットニーS、エリートパワーで勝ったブリーダーズCスプリントなどG1・15勝を挙げました。調教師は、B.コックス調教師(43歳)が取得賞金3094万7677ドル(約46億4215万円)で2年ぶり2度目のチャンピオン。イデオマチックで制したブリーダーズCディスタフ、スピンスターS、パーソナルエンズンS、エンジェルオブエンパイアで勝ったアーカンソーダービーなど計12のG1を制しました。